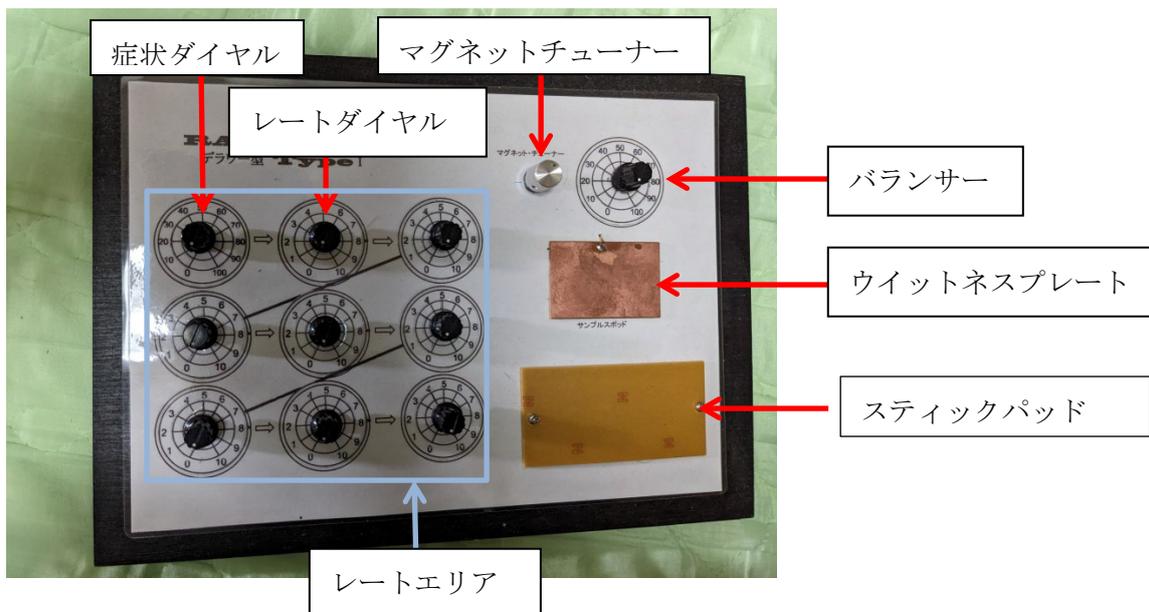


ラジオニクス 簡易マニュアル

ラジオテクノロジー Ver 1.0.0

- 本体名称
- 使用方法1：レート設定 症状編
- 使用方法2：レート設定 部位・治療薬・物質編
- 使用方法3：レート設定 探知・差率レート編
- 使用方法4：波動転写
- 備考

・本体名称（表）



- ・症状ダイヤル --- 症状を設定する時に使用。
  - ・レートダイヤル --- 症状・治療薬・現象などを数値で表す（レートと言う）
  - ・マグネットチューナー --- 遠隔治療の際に使用（アンテナになる）
  - ・バランサー --- レートを調節し、ウィットネスの物体と周波数を合わせる
  - ・ウィットネスプレート --- 血液・髪の毛・写真など対象の一部を乗せる
  - ・スティックパッド --- 擦って、反応をみる（ストロッカー・プレート・テクニック）  
振り子で反応をみても良い。（回転運動する。おすすめ！）
  - ・レートエリア --- 数値を並べて、意味（レート）を作る
- ・本体(裏) --- 見ないで！！と言うくらい簡単な直列回路の配線。銅線を使っています。  
コードを使っても OK。  
箱を黒くするのは、中身は謎（ブラックボックス）と言う意味らしいです。

・使用方法1：レート設定 症状編

頭痛の原因が、咽頭扁桃（のどの腫れ）アデノイド：adenoido

90138

- 1, ウィットネスプレートに、サンプル（血液など）を置く
- 2, マグネットチューナーを回転させながら、スティックパッドの反応をみる。  
（反応は、5参照）。回路が地磁気と共鳴。
- 3, 症状ダイヤルを90に設定
- 4, レートダイヤルを138に設定（その他のダイヤルは、0に設定）。
- 5, バランサーを回しながら、スティックパッドを摩る。  
引っ付いたり、バリバリと言う感じがしたり、引っかかったら反応あり。  
ダイヤル設定。
- 6, サンプルをウィットネスプレートからスティックパッドに移動。  
（遠隔治療：ブロードキャスト始まる）
- 7, 終了時、症状ダイヤル、レートダイヤル、バランサーをオール0にして、波動クリア。  
（必ず、してください。）

ポイント：90 138であって、90138ではない。

デラワー研究所のレート表には、ただ、90138としか、書いていない。

その辺を注意！

ポイント：スティックパッドの反応は、練習が必要。

振り子を使えば、反応すると回転運動する。（おすすりめ！）

・使用方法2：レート設定 部位・治療薬・物質編

バッチ・フラワー・レメディのホリー（Holly）怒りを鎮める効果がある

554545

- 1, ウィットネスプレートに、サンプル（血液など）を置く
- 2, マグネットチューナーを回転させながら、スティックパッドの反応をみる。  
（反応は、5参照）。回路が地磁気と共鳴。
- 3, 症状ダイヤルを0に設定
- 4, レートダイヤルを554545に設定（その他のダイヤルは、0に設定）。
- 5, バランサーを回しながら、スティックパッドを摩る。  
引っ付いたり、バリバリと言う感じがしたり、引っかかったら反応あり。  
ダイヤル設定。
- 6, サンプルをウィットネスプレートからスティックパッドに移動。  
（遠隔治療：ブロードキャスト始まる）
- 7, 終了時、症状ダイヤル、レートダイヤル、バランサーをオール0にして、波動クリア。  
（必ず、してください。）

ポイント：症状出ない時は、症状ダイヤルは0。

ポイント：554545であって、55 4545ではない。

デラワー研究所のレート表には、ただ、554545 としか、書いていない。

その辺を注意！

ポイント：スティックパッドの反応は、練習が必要。

振り子を使えば、反応すると回転運動する。（おすすりめ！）

・使用方法3：レート設定 探知・差率レート編

- 1, ウィットネスプレートに、サンプル（血液など）を置く
- 2, マグネットチューナーを回転させながら、スティックパッドの反応をみる。  
（反応は、3参照）。回路が地磁気と共鳴。
- 3, 症状ダイヤル（症状の場合）を回しながら、スティックパッドを摩る。  
引っ付いたり、バリバリと言う感じがしたり、引っかかったら反応あり。  
ダイヤル設定。その他のダイヤルも同様。ただし、反応なしは0。
- 5, サンプルをウィットネスプレートからスティックパッドに移動。  
（遠隔治療：ブロードキャスト始まる）
- 6, 終了時、症状ダイヤル、レートダイヤル、バランスをオール0にして、波動クリア。  
（必ず、してください。）

ポイント：慎重にスティックパッドを摩りながら、探知する。（振り子は、反応したら OK）  
探知は、根気がいる。

ポイント：ステックパッドの反応は、練習が必要。

振り子を使えば、反応すると回転運動する。（おすすめ！）

●レートと差率レート

探知した数値の羅列をレートと言うが、こちらは、根本治療に近い。漢方薬のよう。  
差率レートは、薬物治療の様で即効性がある。対処療法的。

・差率レートの計算

012346789 は、10かた引いた数。つまり、1は $10 - 1 = 9$ 、7は $10 - 7 = 3$   
5だけ、9に設定。

1357は、9793である。

・使用方法4：波動転写

- 1, 転写させたい物を、ウイットネスプレートに置く
- 2, 水もしくは、物をスティックパッドに置く
- 3, 5分待つ（物は、30分ぐらい待った方が良い）

ポイント：効果は1時間ぐらい。

詳しい時間は、振り子で聞いて見ると良い。

ポイント：通常の探知をしてから、レートを設定して、スティックパッドに乗せても良い。

・備考

強い効果を出すには、台数を増やすと良い。しかし、強いと長時間浴びると、きつくなってくる。(コーヒー飲みすぎみたいに、ギラギラして休めない)。気持ちの良いものではない。あと、皮膚がかゆくなる。(レートによる)。

海外の文献や詳しい研究者に、強化法をきいている。いずれ、バージョンアップしたい。